

## 現地調査の実施方針

### 1. 実施方針

- なるべく児童・生徒がいる時期に視察を実施。
- 視察は前半（7月）と後半（9月）に分けて実施し、前半は首都圏近郊、後半はそれ以外の地方の学校視察を行う。

### 2. 視察先の選定方法

- 小学校及び中学校施設整備指針の基本的方針である、
  - 1) 高機能かつ多機能で変化に対応し得る弾力的な施設環境の整備
  - 2) 健康的かつ安全で豊かな施設環境への確保
  - 3) 地域の生涯学習やまちづくりの核としての施設の整備

の3つのテーマを意識しつつ、

- ・ 施設規模（大規模、小規模）
  - ・ 地域（都市部、地方）
  - ・ 整備手法（新築・改築、増築・改修）
  - ・ 特色ある教育内容
- 等

に留意し、バランス良く視察先を選定。

- 3班 × 3校 + 首都圏近郊5校程度 → 10～15校程度を想定。

### 3. 前半部の視察実施校

視察日	視察校	都道府県／市区町村	設置者	選定理由
7/11	つくば市立学園の森義務教育学校	茨城県／つくば市	公立	義務教育学校
参加委員	長澤部会長、齋尾委員、森特別協力者			
7/11	土浦市立都和小学校	茨城県／土浦市	公立	新設校
参加委員	長澤部会長、齋尾委員、樋口委員、森特別協力者			
7/13	八千代市立萱田南小学校	千葉県／八千代市	公立	複合化
参加委員	長澤部会長、五十嵐委員、倉斗委員、野中委員、森特別協力者			
7/13	千葉大学教育学部附属小学校	千葉県／千葉市	国立	アクティブ・ラーニング等
参加委員	上野主査、長澤部会長、五十嵐委員、高際委員、野中委員、山重委員、森特別協力者			
7/18	千代田区立神田一橋中学校	東京都／千代田区	公立	ICT教育
参加委員	上野主査、長澤部会長、岩崎委員、川越委員、高際委員、野中委員、樋口委員、森特別協力者			
7/18	豊島区立目白小学校	東京都／豊島区	公立	都市型
参加委員	岩崎委員、齋尾委員、森特別協力者			

### 4. 後半部の視察実施校

- 委員の推薦等を踏まえ、決定。